

議長ティータイム

日時：令和5年10月24日（火）午後3時～

場所：議長執務室

1 今定例会を振り返って

（議長）

皆様こんにちは。お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

今定例会を振り返っては、中身は皆様がお分かりになることなので特別私からは言わないので、（1）特別会計の赤字決算に関する議案審議について、（2）県庁地下駐車場におけるP F O S等流出問題について、（3）本会議開催中における会派室での飲酒問題について、（4）自見沖縄担当大臣の議会訪問について、（5）呉中国駐日大使の議会訪問について、（6）議員提出議案については昨日審議があったように、問責決議についてでございますので、むしろ皆様から聞きたい事がありましたらどうぞお願いします。

（記者）

最初のページの議会中の飲酒の件は議長から議員各位に送っているということですね。

（議長）

そうですね。この間、各派代表者会で、改めて協議をした中で、おきなわ南風さんから、いろいろな意見があるので自分たちで対応を考えるということで、それを尊重しますということでその後記者会見されたというふうには聞いています。

あと、本会議場において、いわゆる揶揄するような言葉が出たということで、それはどうかという意見も出ましたのでその件も含めてこれは各議員に発出したものとなっています。

（記者）

分かりました。

（記者）

あの後は自民党サイドからまだ終わってないよとか、そういう感じの話は、でも、もうあんまり引きずらないって話になっていましたよね。

(議長)

沖縄・自民党正式としてではないですが、個々にはあります。個々には職員に確認した方がいいのではないかという意見はあります。

(記者)

次回以降の各派代表者会ではこの話が出るかもしれないし、出ないかもしれないって感じですか。

(議長)

基本的に議長として、この件については飲酒の当日と、その後聞き取らせて頂いて、もう一回各派代表者会をしましたので、この件については各会派も、平良昭一議員が会見するという事なので、それについてはこちらから呼びかけをする予定はないです。

(記者)

分かりました。

(議長)

ほかにどうぞ。

(記者)

ここに出ていない話なのですが、いいですか。ハワイの寄付の話なのですが、あれは議長としてというより、議員個人としてというお話でしょうか。

(議長)

難しい事をきますね。議長でもあるし、議員でもありますね。議長として渡しました。

(記者)

今後、他の団体を探して、寄付していくみたいなことですか。

(議長)

今回は、議員報酬ではなくて議長報酬の2割、20万を今回ハワイ・マウイ島に寄付しました。去年2回行きましたし、今年もこの間行きましたので、先日は目録を各議員団から集めたものと議長交際費を合わせて100万円出しましたけ

ど、あと県内の市町村議会などもみんな出していますので、この間もハワイの県人連合会の小橋川会長がいらっしやっていましたので、今度は議長として活用してくださいということです。

議員が寄付するというのがなかなか難しくてですね、公職選挙法にかかっているので、選管にも確認しましたら、私の選挙区は今は浦添じゃないですか。でも国政に出るかもしれないということで、私は2区なんですけど、まだ告知されていないところですね。

さらに言われたのが、九州比例まで該当するということでした。何が該当して、何が該当しないかと言うと、例えば赤い羽根募金やそういった公的な部分だったら問題ないじゃないかということで、あと場合によっては、一番興味あるのは子どもの貧困なので、県の子どもの貧困に活用してもらいたいなと思っています。私の希望と、叶うかどうかはやっていけたらなと思っています。

(記者)

中国の駐日大使が議長を表敬訪問されているということは、沖縄の議長は歓迎というか、珍しくないことなんでしょうか。

(議長)

私は今回初めてお会いしました。その前は福岡にいる総領事がいらっしやっただんです。今年度ではなくて、年明けの2月頃に来られました。福岡の中国総領事。その前は米国のエマニュエル駐日大使も来られました。その前は、駐日大使が不在だったので、米国のグリーン代理が来られました。グリーンさんが来られたので、2年前ですかね、今度是非東京行く時にお会いしたいとお伝えしたら、招かれまして、大使公邸に行きました。ちなみに、中国大使とも少し激しめのやりとりはしたのですが、東京に来られたら来てくださいね、と本人に言われました。社交辞令かもしれないけど、ということです。

(記者)

激しめのやりとりとは、どういったテーマで活発な議論がされたのですか。

(議長)

面談が20分から30分位かと思いき、オープンにしてほしいと伝えたら、頭撮りだけだったので、頭撮りは和やかに日中友好ということで、私はそれについては何も否定していませんので。是非とも、大使からは玉城知事も中国に来たので歓迎を受けましたよ、議長も来られたらどうですかと言われたので、私も是非機会があったらと言って、10分過ぎた頃に要請を出しました。県議会の全会一致

の2点ですね。これは実は自見大臣にも出しているのです。これは議会として言葉ではなくて、文書で出した方がよいだろうということでお渡しさせて頂きましたら、大使からはいろいろと国と国の見解の相違とか、結構長めに話をしてくださいました。台湾の事もふれてきましたので、私は台湾のことには一つもふれてはいないんですよ、この件については。台湾とは親しいですよとまで言われたので、親しいですよと言いました。沖縄と台湾の議員連盟があるので、全議員が連盟に入っていますよと、なお、今年7月頃ですかね、議員団30名で台湾に行きましたよということも説明させてもらって、台湾に行ってそこで経済や人事交流、文化交流など様々なところに表敬させてもらったのですけれど、台湾の独立についてはそこで一つも議論していませんよということは伝えました。

(記者)

新たに沖縄担当になった自見大臣と面会されたときはどういったお話をされたのですか。

(議長)

自見はなこ大臣とは実は初めてではなくて全国議長会の役職で要請したことがあったので、まだ沖縄担当大臣になる前にですね。今回せっかく来られたので要望書も出させてもらって、あと、私のほうからはPFOSの件、できれば立ち入りなどを我々が求めていることなどを少しお願いして、やはり県民の命に関わることなのでしっかりやって頂きたいということはお伝えしました。

(記者)

大臣からは何と？

(議長)

大臣は頑張りますみたいな、否定はしてないです。

(記者)

昨日の本会議、知事が最後のほうに来られたと思うのですが、昨日の本会議は出席する必要は本来ないじゃないですか。ああいうことになったから、呼んでくれということで議会へ来た、本来、知事としては、なかったとしてもすぐ議会へ来れる状況にないといけないものなんですか。

(議長)

まず昨日は13時30分からの開会で、そもそも先週請求ミスが発覚して急遽

昨日午前中、しかも正直言うと報道されているように毎回報告が遅いんですね。それをまた昨日は午前中に審議して、しかもこれは限定的ですよ。どっちかという、議会が執行部へ寄っていると思いますよ。私が議長じゃなかったら、正直言って、まるまる一日やります。玉城知事は毎回、そういう再発防止と言っていますけれど、再々再々が何個続いているか聞きたいくらいですよ。そういう中で、また保健医療部案件が私のところにも来たので、そこには部長も来ていなくて職員が来ているんですよ。職員は相当頭下げていましたけれど、私はそこを、県三役とか、最低部長くらいが、私は行くべきだと思います。それは伝えました。皆さんが来るのはいいけどなぜ皆さんが来ないといけないのか。何の為に管理職がいるのと。私はこれはやはり、管理職たるものがそれが出来ないのだったら、管理職を置かなければいいと思う、というのが私の本音です。これは議会にも言えることですが、管理職をやるのだったら、ちゃんと腹をくくってやってもらいたいなど、そういう覚悟でやらないと職員を守れないなどと思います。

それで議会が始まったら、沖縄・自民党から指摘されて、またその日の午前中の件もあって、暫時休憩を取って、すぐ沖縄・自民党に行ったんですよ。どうしたいんですかと聞いたら、知事に説明をしてもらいたいとのことでしたので、すぐ指示をして知事に説明できるかと。でも時間がないですよ。今日は13時30分からやっていますのでと沖縄・自民党にも言ったのです。初日が大変だったじゃないですか。

実は、初日の残業代も全部積算終わっているのです。私は全部出していますから。議会事務局も、執行部も、積算を出しました。これも税金ですので、議論するのはいいことなのですが、こんなミスで税金が使われることは私は許せないと思っています。それを30分以内に回答できるか、できないかの回答を求めないと、平気で待たせるのですよ、前回もそうでしたので、今度は時間を区切り、30分を過ぎても連絡がなかったので、開会しました。なおかつ、知事はいるかとか聞いたら、いないと。正直言うと、私はいると思っていました。昨日知事が夕方説明されていたのが、休んだ理由が出張の準備などとのことでしたが、私も知事ほどじゃないですけど、出張ありますけど、準備に1日はかけませんよ。最悪、本人が議場にいなくてもいいんですよ。せめて県庁にはいたほうがいいと私は思いますよ。職員のモチベーションが続かないと思うのです。

先週の事があって、イレギュラーな議会が始まっていて、最終日に本人がいない。私がそれを報告したら、与党からは、いや知事は来る気があるよと、私は聞いていないのでそのまま伝えていきます。最初は当局からは知事が来る来ないという返事もらっていないんですよ。それで沖縄・自民党が求めていることに対しては、知事は今いません、休みとしか言えないので。それで途中から照屋大河議員が知事が来る準備はしてるということで、本来なら待っていてもよかったの

ですよ。暫時休憩、知事が来るまで待とうということもやろうと思えばできるのですけれど、やはり残業手当、超勤手当のこと考えると、私は進行をするということにしました。その間に知事が来られたので最後に発言を許可したのです。本来ならないんですけど、やはり議会や県民への説明を沖縄・自民党が求めたところに、もういいよということだったのですけれど、事務局から沖縄・自民党に知事が来るけど説明させますかと聞いたら、是非ということだったので説明してもらいました。

では以上になります。この辺でよろしいでしょうか。どうもありがとうございました。